



◆診療体制 医師 1 人（交代制）

診療日	診療時間
月曜日	9時～15時
火曜日	9時～15時
水曜日	9時～15時
木曜日	9時～12時
金曜日	10時～15時

助産師から一言

小林市立病院
看護師長・助産師
たけうち
竹内 かおり さん



当院の産婦人科外来では、妊婦健診から産後健診、婦人科検診を行っています。遠方の病院受診に対する不安を耳にすることがあり分娩再開に大きな期待があることを感じています。

そのような中、私たち助産師は家族の住む地元で安心してお産ができるように準備を進めています。少しずつ体制を整えながら、将来ある子どもたちの出生の現場に立ち会えるよう努力していますので、もうしばらく準備と体制づくりにお時間をいただきたいと思います。

小林市立病院産婦人科の診療体制が変更になります

7月1日付で、小林市立病院に産婦人科医師が着任することに伴い、市立病院では月曜から金曜まで産婦人科の外来診療ができるようになります。

西諸医師会と宮崎大学のご理解・ご協力で小林市立病院では昨年5月から妊婦健診、同6月から婦人科外来の診療が再開されたところです。今般の産婦人科医師着任に伴い、これまで週2日だった産婦人科外来診療が週5日へ変更になります。

なお、分娩については、365日24時間の診療体制を構築する必要があり、その体制はまだ整っていません。妊婦さんやそのご家族をはじめとする市民の皆さまが安心して、そして安全な分娩ができるように、再開に向け努力してまいります。

- ▼妊婦健診【予約制】
出産まで10回以上の健診が必要となる妊婦の方が、市外の病院に通う負担を軽減し、分娩までの妊婦健診を行っています。
- ▼婦人科外来【紹介予約制】
▼予約受付時間
平日8時30分～17時15分
- ▼出産支援金
通院などにかかる出産支援金については、健康推進課（TEL23・0323）へお問い合わせください。
- 問・予約窓口
・小林市立病院
地域医療連携室
TEL23・8225

小林の
わけもん
Vol.25

YOU CAN MAKE IT !!

KOBAYASHI YOUNG

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介！

小林看護医療専門学校 卒業生（1期生）
医療法人浩然会 内村病院 看護師

みなよし ももか
皆吉 百花 さん



患者さんの立場に立って
行動できる看護師になりたい

内村病院に勤務する皆吉百花さん、21歳。今年3月、小林看護医療専門学校看護学科を卒業し、同院に就職しました。

「入学して初めてのころは、専門的な内容で分からないことも多かったです。学校の雰囲気も良く、特に先生方の手厚いサポートで少しずつ慣れていくことができました」と皆吉さん。学校での座学や病院での

実習などを通して、少しずつ理解を深め、3年生のとき国家試験を受験。「同級生37人全員で合格できたので本当にうれしかった」。

現在は、同院で先輩たちからの指導を受けながら、看護の道を一歩ずつ進んでいます。「看護の技術は、まだまだ。もっと勉強をして患者さんの立場に立って行動できる看護師になりたい」と意気込みを語ります。



同校の看護学科1期生の皆さん。3月に卒業した看護学科・医療秘書学科41人のうち、31人は西諸地域の医療機関や福祉施設に就職し、今後の地域医療を支える担い手として活躍しています。

利用しやすい市役所を目指して

市民の皆様にご利用いただいている小林市の新庁舎は、平成29年6月に竣工し8月14日から業務が始まっています。旧庁舎は老朽化が進み、耐震強度の面などから災害発生時に行政の対応の遅れなどが心配されていたため、平成22年度に新庁舎建設基本構想が取りまとめられ、7年以上の歳月をかけ完成しました。東館は全国的にも事例の少ない木造3階建てで、本館を含めて市産木材8080本を使用しており、木の香りあふれる明るい庁舎となっています。また防災拠点施設や地域の交流の場としての役割を担っております。現在、全国から多くの方に視察に来ていただいておりますが、庁舎は私たち市民一人一人のためのものです。市民の皆様にご満足いただける利用しやすい市役所を目指してまいります。



宮原市長のコラム

「信念を貫く」
Check!
Volume.1

